



# U-Ba プロジェクト

## 『地域団体活性化及びバックアップ事業』



7月号 No.4 で、地域活性化のための“休憩コーナーの利活用”という新たなプロジェクト『U-Ba』について掲載いたしました。こちらについては、宮城県・大崎市関係課と調整中です。しかしながら、プロジェクトの目的でもある「地域団体の活性化による“岩出山の賑わいづくり”」U-Ba プロジェクトは、前号等でご報告のとおり進行中ですので、今月号では重複しますが、更に詳しくお伝えいたします。

地域が盛り上がり、賑わいイベントをバックアップしながら U-Ba プロジェクトを多くの方に知っていただき、繋がりを強くしていくことで、よりよい活用方法が可能になっていくのではないかと期待しています。

休憩コーナーを含む「有備館駅前住民協働館ユークピック＝岩出山地区公民館」については、地域民のみならず、多くの県内外の観光客の方々にも「木のぬくもりを感じる場所」として愛され、足を運んでいただけるようなアイデアを、地域みんな考えていけるよう進めていきたいと、気持ちを新たにしているところです。

U-Ba プロジェクトでは、地域団体活性化イベントのチラシやフライヤーの作成及び情報発信、イベント企画、運営に関するお悩み相談にも随時対応していきますので、ぜひお声がけください。

### ★これまでの「バックアップ事業」を一部紹介 ★

#### 『ほっかぶり市 新米まつり』in 有備館駅前（岩出山地区公民館エントランスにて）バックアップ



チラシ作成・発注、場所の提供、椅子テーブル貸し出し・準備等の相談に対応しました。

「ほっかぶり市」の関係者の方々のお陰で、地域の方々や紅葉時期でもあり、観光で訪れた多くの方に、大変喜んでいただきました。



#### 『じもしょく（地元食材）を知ろう』3世代交流 宮城大学生企画・運営のバックアップ



岩出山の“賑わいづくり”に、3年前から取り組んでいただいている宮城大学の学生の方々がいっしょにいます。「岩出山の地元食材を子どもたちに知ってもらおう機会を！」と、かりんとうやまんじゅう麩を使った「パフェづくり」を、食の学習や3世代交流をも目的にし、企画・運営していただきました。委員会では、チラシ作りや準備等のバックアップで協力させていただきましたが、私たち自身も大変勉強になりました。



U-Ba プロジェクトは、担当プロデューサーとして安倍正浩が行っております。ジュニアリーダーそしてシニアリーダーの経験を経て、多くのイベントを企画運営し地域活性化に取り組んできた若手。その経験を生かし、現在はコーディネート役として、先進地視察や研修なども積極的に行い、地域団体・個人バックアップに精力的です。ぜひ、皆さんの地域活性化のアイデアをぶつけてください。お待ちしております。